

令和5年事業

「藤野商工会・個社経営概況並びに地域経済動向調査」報告書

令和6年4月2日

藤野商工会

## 目次

### 1. 調査の目的

### 2. 調査の目標

### 3. 調査書の決定

- ・ 調査対象
- ・ 調査期間
- ・ 調査実施と提出方法
- ・ 調査並びに集計にあたっての特記事項
- ・ 調査書の内容

### 4. 地域経済動向調査の全体集計とグラフ化

### 5. 調査結果の視覚化（見える化）：景気判断（個社経営概況）指数

- ・ 本調査における景気動向指数（個社経営概況指数）の定義
- ・ 全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）
- ・ 業種別の DI 指数（業種別の景況天気図）

### 6. 調査に関するお問合せ先

## 1. 調査の目的

藤野商工会管内の個社の経営状況や概況、さらには、その結果を集約した地域経済の概況や躍動度等を把握し、その結果を基にした「商工会の小規模事業者（個社）支援業務のあり方」を検討することである。

## 2. 調査の目標

調査の目標は主に以下の3点である。

- ・業種毎の個社の経営概況等を踏まえ、景況感を可能な限り「視覚的に」表現する。
- ・業種毎の個社の近未来における経営や運営姿勢を踏まえ、景況見通しを「視覚的に」表現する。
- ・得られた業種毎の地域景況感や、個社の経営や運営姿勢を踏まえ、商工会の小規模事業者（個社）支援事業に活用していく。

## 3. 調査書の決定

### ・調査対象

調査対象は藤野商工会 管内の事業者すべて（個人事業も含む）である。

### ・調査期間

2023 年（令和 5 年）1 月 23 日（火）～3 月 19 日（火）

### ・調査実施と提出方法

調査書を藤野内の事業者へ郵送し、事業者は回答の上、同封の返信用封筒にて返送していただくことを原則とする。ただし、回収率を高めるため、藤野商工会に直接持参、ファックス、メール、どの方法でも受付は可とした。

### ・調査並びに集計にあたっての特記事項

本調査におけるサービス業の対象は、生活関連サービス業・娯楽業、医療・福祉サービス、学術研究・専門・技術サービス業、教育学習支援、運輸業、情報通信業、宿泊業、運送業を含む。またその他には、製造業、卸売業、小売業、建設土木業、不動産業、サービス業、飲食業、農林水産業、に分類されないものを含む。

## ・調査書の内容

今回採用した調査書の内容は、以下のとおりである。

質問（１） 御社の業種を「○」でお選びください

- 1) 製造業      2) 卸売業      3) 小売業      4) 建設業      5) 不動産業      6) サービス業  
7) 飲食業      8) 農林水産業      9) その他 ( )

質問（２）当てはまる従業員（常時雇用の正規社員のこと。役員除く。個人事業の場合は、親族除く。パートやアルバイトは含みません）の人数を「○」で選んでください

- 1) 0 人      2) 1~5 人      3) 6 人~20 人      4) 21 人~50 人      5) 51 人~100 人  
6) 101 人~200 人      7) 201 人~300 人      8) 301 人以上

質問(3) パート、アルバイト(時給を決め時間管理で雇用している従業員)の雇用人数を「○」で選んでください。

- 1) 0人      2) 1~2人      3) 3~4人      4) 5~6人      5) 7~8人  
6) 9~10人      7) 11~20人      8) 21~30人      9) 31人以上

質問（４）事業の形態について「○」で選んでください。

- 1) 個人事業      2) 株式会社      3) 有限会社      4) 合同会社      5) 合名会社  
6) 合資会社

質問（５）当てはまる資本金の額を「○」で囲んでください。個人事業の方は個人事業に「○」をしてください。

- 1) 個人事業      2) 100 万円以下      3) 300 万円以下      4) 500 万円以下  
5) 700 万円以下      6) 900 万円以下      7) 1000 万円以下  
8) 1001 万円～5000 万円以下      9) 5001 万円～1 億円以下  
10) 1 億 1 円～3 億円以下      11) 3 億 1 円以上

質問（６）当年度は前年に比べ業績（売上－費用＝利益、つまり利益）はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 良くなった      2) やや良くなった      3) 変わらない      4) やや悪くなった  
5) 悪くなった

質問（７）当年度は前年に比べ売上高はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 良くなった      2) やや良くなった      3) 変わらない      4) やや悪くなった  
5) 悪くなった

質問（８） 来年の業績（売上－費用＝利益、つまり利益）見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 良くなる      2) やや良くなる      3) 変わらない      4) やや悪くなる      5) 悪くなる

**質問（９）** 来年の売上高見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 良くなる      2) やや良くなる      3) 変わらない      4) やや悪くなる      5) 悪くなる

**質問（１０）** 当年度は前年度に比べ雇用人数はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 増えた      2) 変わらない      3) 減った

**質問（１１）** 来年の雇用人数見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 積極的に増やす      2) 可能なら増やす      3) 変わらない      4) やや減らす  
5) 大幅に減らす

**質問（１２）** 当年度は前年度に比べ設備投資はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 将来の売上確保のために積極的に投資した      2) 修繕や保守を目的に投資した  
3) 特に投資していない

**質問（１３）** 来年の設備投資見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 売上確保のために積極的に増やす      2) 修繕や保守を目的に増やす      3) 今のところ投資する予定は無い

**事業所名**\_\_\_\_\_

アンケートは以上になります。ご協力いただきありがとうございました。

藤野商工会

#### 4. 地域経済動向調査の全体集計とグラフ化

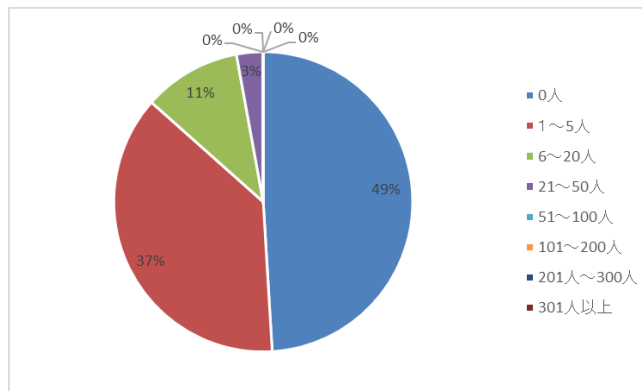
##### (1) 回答事業者の素性と業種構成

業種名	有効回答者数	業種名	有効回答者数
製造業	24	サービス業	26
卸売業	2	飲食業	9
小売業	16	農林水産業	3
建設土木業	19	その他	2
不動産業	3	<u>合計</u>	<u>104</u>

(回答事業者数)

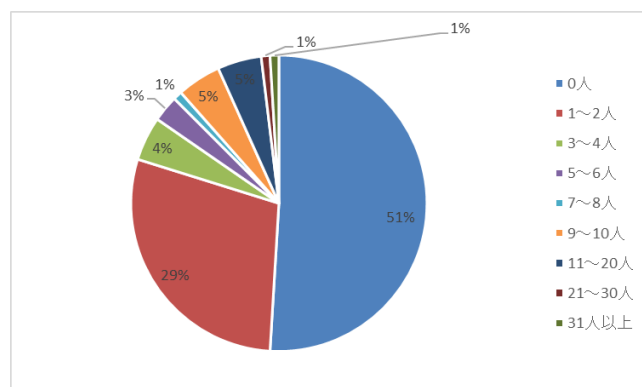
##### (2) 事業者の従業員の人数

\*従業員：常時雇用の正規社員のこと。役員除く。個人事業の場合は、親族除く。パートやアルバイトは含まない

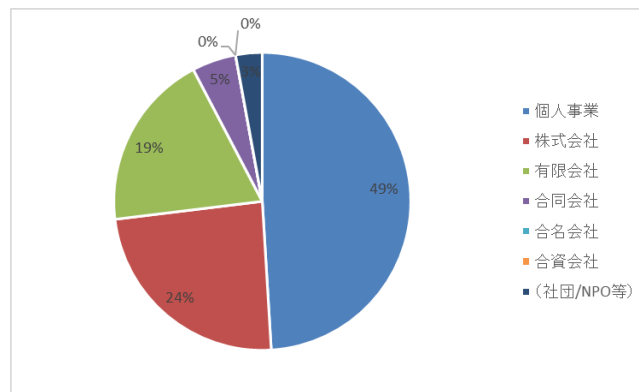


##### (3) パート・アルバイトの雇用人数

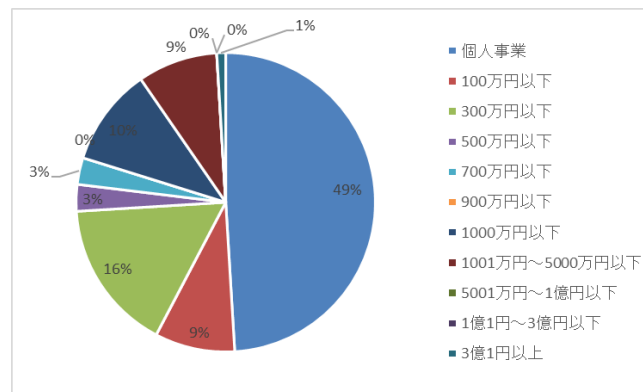
パート、アルバイト：時給を決め、時間管理で雇用している従業員



#### (4) 事業形態

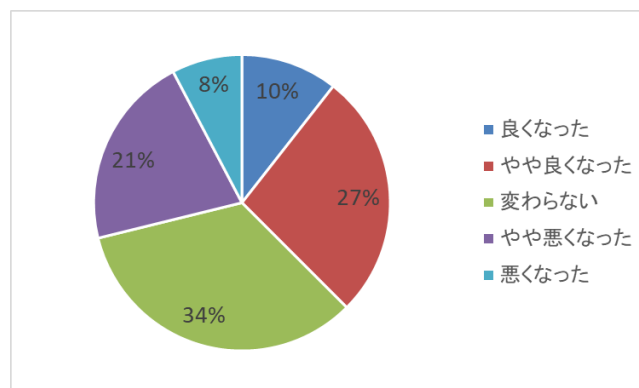


#### (5) 資本金の額



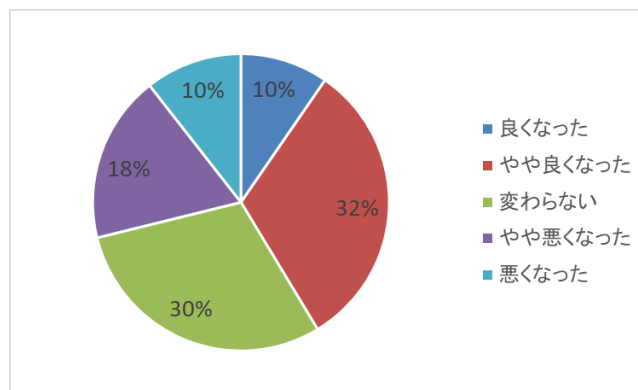
#### (6) 業績の結果の考察

令和5年の業績の結果の解釈(令和4年比) 業績：売上-費用=利益



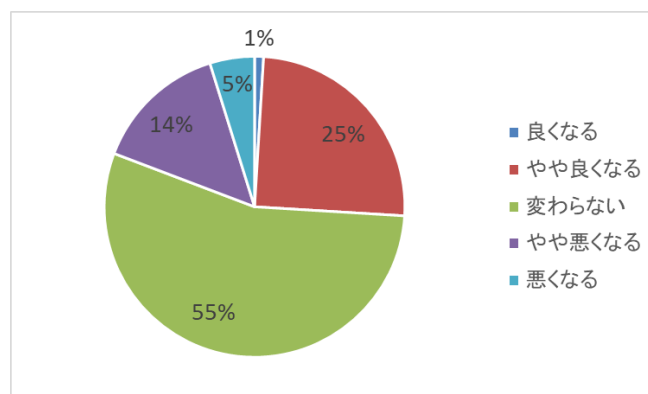
### (7) 売上の結果の考察

令和5年の売上の結果の解釈（令和4年比）



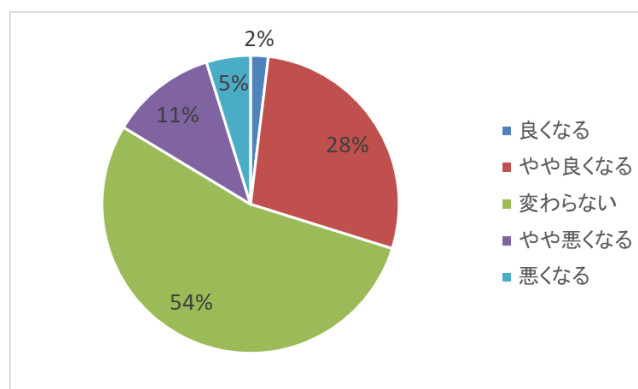
### (8) 業績の見通し

令和6年の業績の見通し（令和5年比）



### (9) 売上の見通し

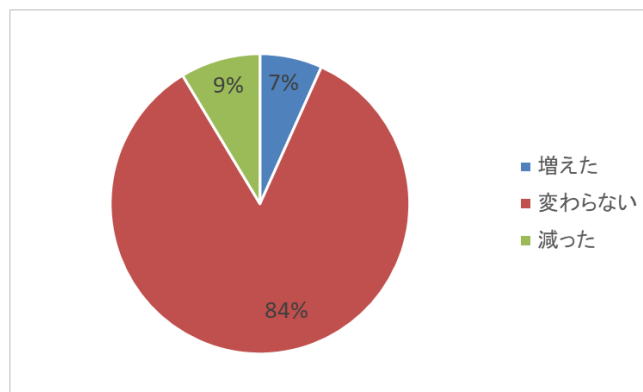
令和6年の売上の見通し（令和5年比）





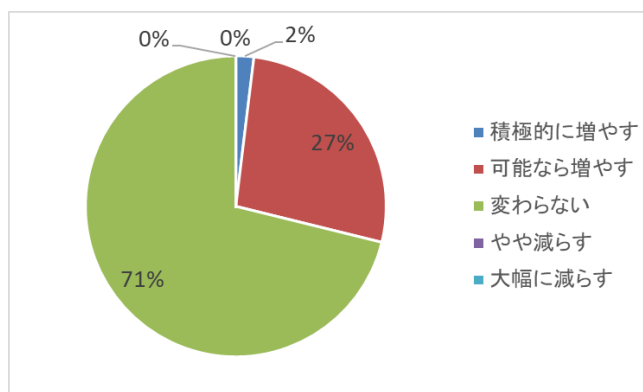
## (10) 雇用の結果の考察

令和5年の雇用結果（雇用人数の増減）の解釈（令和4年比）



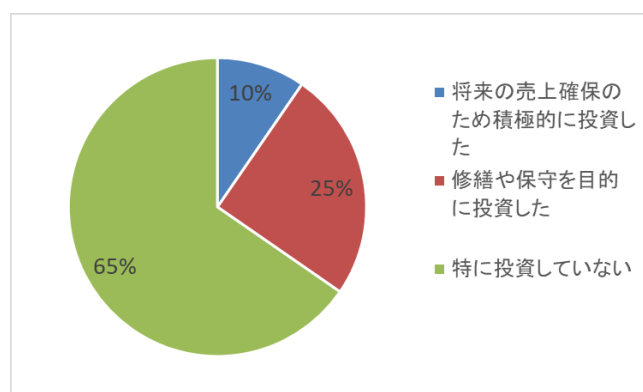
## (11) 雇用の見通し

令和6年の雇用（雇用人数の増減）の見通し（令和5年比）



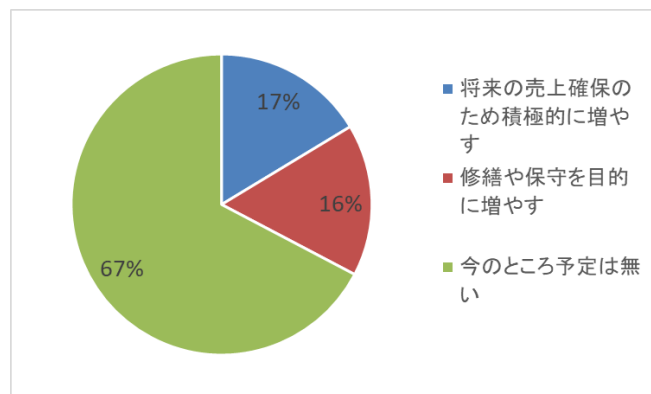
## (12) 設備投資の結果の考察

令和5年の設備投資の結果の解釈（令和4年比）



### (13) 設備投資の見通し

令和6年の設備投資の見通し（令和5年比）








## 5. 調査結果の視覚化（見える化）：景気判断（個社経営概況）指数

### ・本調査における景気動向指数（個社経営概況指数）の定義

本調査結果では、景気動向指数：ディフュージョンインデックス（略 DI）指数を採用し、地域経済の動向（個社経営概況）を見える化した。

具体的には、回答において「(やや) 良い」「(可能な) 実施する」を DI では強気（楽観的）（つまりプラスと表現）とし、「(やや) 悪い」「実施しない」を DI では弱気（悲観的）（つまりマイナスと表現）とする。結果、景気動向指数は、強気、弱気の回答割合の差で示すことになる。なお、その割合の区分に応じて、天気図を採用し、さらに視覚的に認識しやすいように工夫している。

DI	天気図
30.1 以上	
10.1～30.0	
10.0～△10.0	
△10.1～△30.0	
△30.1 以下	









例えば、令和6年の売上高見通しが、以下のような回答の場合、経営者の令和6年の売上見通しは、強気（楽観的）であったことが視覚的にわかるようになる。



売上高 良い 50% 変わらない 30% 悪い 20%









(50%－20%＝30%)

・全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）


	業績		売上	
令和 5 年結果	8		14	
令和 6 年予想	6		14	
	雇用		設備投資	
令和 5 年結果	△2		35	
令和 6 年予想	29		33	

アフターコロナとして、景況の回復が顕著になってきている。2022 年、2023 年に比べ、全ての項目で楽観的な観測が広がった。景況感は、確実に持ち直している。特に設備投資が誘引している。補助金や助成金といった支援の重点化が功を奏している。

《参考：2022 年》









	業績		売上	
令和 3 年結果	△39		△37	
令和 4 年予想	△23		△34	
	雇用		設備投資	
令和 3 年結果	△1		△16	
令和 4 年予想	25		△30	

《参考：2023 年》

	業績		売上	
令和 4 年結果	△16		△15	
令和 5 年予想	15		5	
	雇用		設備投資	
令和 4 年結果	2		32	
令和 5 年予想	26		16	









・業種別の DI 指数（業種別の景況天気図）

〈製造業〉









	業績		売上	
令和 5 年結果	△5		3	
令和 6 年予想	△4		△4	
	雇用		設備投資	
令和 5 年結果	△5		△25	
令和 6 年予想	33		△26	

全体的に昨年と大差ないが、設備投資の見通しにおいて、悲観的な観測が広がっている。製造業にとって設備投資は、生産性のみでなく、加工精度(精緻さや精密さ等)に影響するため、顧客からの需要に応じた対応が求められる。

《参考：2023 年》









	業績		売上	
令和 4 年結果	9		2	
令和 5 年予想	5		10	
	雇用		設備投資	
令和 4 年結果	△20		△14	
令和 5 年予想	38		△4	

〈小売業〉









	業績		売上	
令和 5 年結果	0		12	
令和 6 年予想	△6		0	
	雇用		設備投資	
令和 5 年結果	0		△66	
令和 6 年予想	△62		△50	

昨年に比べ、売上結果が大幅に楽観的になったものの、雇用見通し、設備投資の結果・見通しは、それを上回る大きな悪化である。設備投資や雇用の見通しは、近未来への売上確保の意志でもあるため、結果的には、将来に対して大きな不安を抱えていると言える。

《参考：2023 年》

	業績		売上	
令和 4 年結果	△17		△17	
令和 5 年予想	△8		△25	
	雇用		設備投資	
令和 4 年結果	△9		10	
令和 5 年予想	18		△10	

〈建設土木業〉

	業績		売上	
令和 5 年結果	21		20	
令和 6 年予想	31		15	
	雇用		設備投資	
令和 5 年結果	5		△38	
令和 6 年予想	△36		△48	









昨年に比べて、雇用の結果が少々、悲観的になっている。また、雇用の見通しは大幅に悪化、さらには設備投資の結果・見通しは、いずれも大幅に悲観的な観測が広がっている。売上の見通しが大きく改善している一方、雇用や設備投資の面で消極的であるということは、売上の現状に納得しているということであり、さらなる売上の極大化視点が弱いと考察できる。

《参考：2023 年》

	業績		売上	
令和 4 年結果	△13		△13	
令和 5 年予想	26		14	
	雇用		設備投資	
令和 4 年結果	20		△20	
令和 5 年予想	20		6	










〈サービス業〉



	業績		売上	
令和 5 年結果	7		3	
令和 6 年予想	27		44	
	雇用		設備投資	
令和 5 年結果	△1		△33	
令和 6 年予想	△22		△24	

業績結果、売上結果においては、昨年に比べ、一進一退といったところである。一方、雇用、設備投資においては、悲観的な観測が大きく広がっている。

《参考：2023 年》



	業績		売上	
令和 4 年結果	△23		△23	
令和 5 年予想	33		27	
	雇用		設備投資	
令和 4 年結果	13		33	
令和 5 年予想	47		33	

〈飲食業〉

	業績		売上	
令和 5 年結果	22		33	
令和 6 年予想	△44		11	
	雇用		設備投資	
令和 5 年結果	0		△12	
令和 6 年予想	22		△34	

昨年に比べ、業績結果・売上結果の観測が、大幅に楽観的思考になっている。また、業績の見通しは大幅に悪化し、売上の見通しは大幅に楽観的な観測である。一方、雇用の結果・見通しが明るいことを踏まえると、売上上昇も、雇用増に経費が喰われているといった状況が推察できる。

《参考：2023 年》

	業績		売上	
令和 4 年結果	1		1	
令和 5 年予想	15		△29	
	雇用		設備投資	
令和 4 年結果	14		42	
令和 5 年予想	0		△14	

〈卸売業〉

今回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送る。

〈不動産業〉

今回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送る。

〈農林水産業〉

今回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送る。

〈その他〉

今回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送る。

6. 調査に関するお問合せ先

藤野商工会 丹羽宛て